

牛頸区情報

牛頸区ホームページ: <http://www.kouminkan.info/onojo/ushikubi/>

牛頸区ホームページは大野城市と南コミュニティホームページのリンク集からもご覧になれます

謹賀新年

皆様方におかれましては、
穏やかに初春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。
旧年中は区行政にご協力を賜わり心から感謝
申し上げます。
皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます
とともに、本年もよろしくお願い致します。

平成二十五年一月 牛頸区長 手塚隆行

主事 高田隆敏

会計 村上辰生

幹事 篠原義貫

田中英明

【十二月の行事報告】

●公民館避難訓練



四日、公民館の避難訓練、消防署への通報・避難誘導・初期消火の訓練をしました。当日開催されていた地域福祉推進委員会及び福祉協力委員会合同研修会参加者の協力を得て避難訓練と消火器を使った消火訓練を一人一度

以上経験しました。また、研修会では消防署から講師を招きAEDの使い方などを学びました。訓練・研修とも最初は慣れない手つきで戸惑いもありましたが、学んだことが万が一の時に役に立つことを期待しています。

●平野小一年生生活科「昔あそび」

五日、平野小一年生に「昔あそび」の学習指導をしました。一組シニアクラブ・牛頸悠々会・婦人会・食進会の名人が、まりつき・竹とんぼ・はねつき・こま回し・けん玉・あやとり・お手玉・おはじき・めんこの昔あそびを共に遊び交流を楽しみながら指導しました。

一年生から「昔あそび」の絵日記を預っています。公民館でご覧になれますので御来館の折にご覧ください。

●子ども会餅つき



毎年年末に開催される恒例の行事、子供たちも楽しみにしている子ども会餅つきが九日に開催されました。例年平野神社で餅つきをしていますが、今年は生憎の天気となり公民館で開催されました。搗きたての餅をきな粉や大根おろしなどで食べ、豚汁も提供されました。みぞれ交じりの空模様の中で沢山の子どもたちが集まりました。子ども会・PTA・親父の会・食進会・婦人会・父兄の皆様方のお世話お手伝いお疲れさまでした。

●あいあい会



定期的で開催されている「あいあい会」今月も1班、2班、3班と個別に開催されました。クリスマスシーズンとなり各班趣向を凝らした催しで、ゲームやカラオケ、折り紙でリース作りなど。またハーブ・キーボード・声楽の演奏会も開催され、美しいクリスマスの音色が響きました。

●食生活改善推進会



13日に会員が集まり今年最後の教室、正月を迎えるおもてなし料理を作りました。献立は、てまり寿司・カブのポタージュ・塩どりの柚子胡椒ロール・八幡巻き・和風生春巻き・杏の蜜煮の六品です。家庭の愛情と温かさに旬の味、ごちそう様でした。

【一月の主な行事予定】

- 九日 あいあいくらぶ
- 一〇日 評議員会
- 一二日 公民館運営協議会
- 一三日 消防出初め式(大利中)
- 一四日 成人式(まどかぴあ)

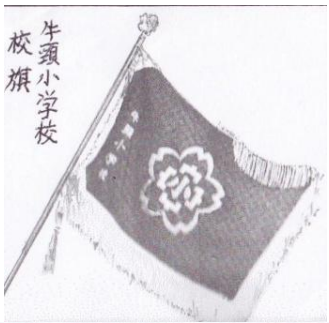
スエちゃんのお話

第七十二回 牛頸の学校 その二

明けましておめでとございます。スエちゃんの話は六年目に突入!「話題がそろそろネタ切れ」というのが皆さんも分かりますよね。でも何とかほじくり出して張りまっしょいあとい年。

さて寺小屋のあと明治十一年(1874・明治七年とも)平野神社北側(現ゲートボール場)に牛頸下等小学校が開校しました。下等と言ってもレベルが低いという事ではなくて、明治五年制定の学制による六・九歳、四年制の学校です。最初の校長兼教諭は竹田定猥、男子十九名、女子二名。当時牛頸村は戸数120、人口600名ほどです。当時の教科書が残っていればいいのですが。明治十三年に牛頸小学校となり、続いて牛頸尋常小学校と変わり、同二十六年には第三大野尋常小学校となりました。校舎手狭となってお宮の南側(現駐車場?)に移りました。同三十三年第二大野尋常小学校に。同四十年義務教育六年となり、同四十二年(1909)またまた人口増のため寺山(現さくら公園)に移転。その後牛頸尋常小学校に戻りました。昭和十六年十二月第二次世界大戦勃発後に牛頸国民小学校。大戦終了後、昭和二十二年に大野村立牛頸小学校に(この年大野中学校創設)六・三・三・四の教育制度となりました。昭和四十三年に南ヶ丘団地の造成が始まり、翌四十四年には南ヶ丘からの児童の転入が始まります。児童数の急増によって四十六年三月牛頸小学校は閉校されました。

竹田 準



牛頸小学校
校旗

初代校長 竹田定猥

